

**「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」を通して継続支援してきた
熊本県南阿蘇鉄道が7月15日（土）より全線で運転再開！
～「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニューを南阿蘇鉄道の駅カフェにて期間限定で販売～**

キリンビバレッジ株式会社（社長 吉村透留）が、「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー（以下 熊本県産いちごティー）」を通して継続支援してきた熊本県南阿蘇鉄道（以下 南阿蘇鉄道）は、約7年ぶりに、7月15日（土）より全線で運転を再開します。南阿蘇鉄道が全線で運転再開するにあたっては、「熊本県産いちごティー」の寄付金の一部が活用されました。

また、運転再開を記念して、「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニューを、南阿蘇鉄道沿線の駅カフェにて期間限定で販売します。

当社は、熊本地震で被災された南阿蘇村の復興を支援するため、2016年～2018年に南阿蘇鉄道「見晴台駅」や「白川水源駅」にて「午後の紅茶」のCMを撮影し、南阿蘇村の美しい風景を発信するなど熊本県との取り組みを行ってきました。

また、2021年より、「キリン 午後の紅茶」ブランドの継続的なCSV^{※1}活動として「午後ティーHAPPINESSプロジェクト」^{※2}を始動しています。同プロジェクトの第一弾（2021年）と第二弾（2022年）に発売した「熊本県産いちごティー」は、熊本県産紅茶葉と熊本県オリジナルいちご「ゆうべに」を使用し、熊本県の地域活性化に貢献しました。

同プロジェクトの第三弾として、4月11日（火）より全国の自動販売機で新発売した「熊本県産いちごティー」280mlペットボトルと、6月27日（火）より全国で数量限定にて新発売した同商品の500mlペットボトルは、両商品を合わせて販売予定数量の6割を突破^{※3}するなど好評いただいています。

※1 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造

※2 「午後ティーHAPPINESSプロジェクト」とは、復興応援先の国産素材を活用した「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS」シリーズの発売、ならびに売り上げに応じた復興応援先への寄付による継続的な国内復興応援プロジェクト

※3 7月7日（金）時点

2023年、「午後の紅茶」は“紅茶の幸せを広げるブランド”として、人と社会を健やかにする商品や健康・コミュニティ・環境への取り組みなどを通して、お客様と社会に幸せを届けていきます。

「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」の好調要因について

●「熊本県産いちごティー」に対するお客様の高い期待と味わいへの好評価

発売前からSNSを中心に第三弾の発売を心待ちにしていたお客様も多く、「キリンの自動販売機を探してみます！」「今年も発売されて嬉しいです」と嬉しいお声をいただきました。本商品を飲んだお客様からは、「いちごと紅茶の味のバランスが良い」など好評をいただいています。

●熊本の復興応援への共感

「熊本県産いちごティー」の寄付金が熊本の復興に活用されていることをSNSに投稿したところ、多くのお客様から反応・共感いただきました。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

※添付資料・「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニューの概要・2023年の「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」について 1枚

記

- | | |
|-------------------|--------------------------------------|
| 1.商品名 | 「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」 |
| 2.容量・容器 | ①280ml・ペットボトル ②500ml・ペットボトル |
| 3.発売地域 | ①自動販売機 ②全国 |
| 4.発売日 | ①2023年4月11日（火）②2023年6月27日（火） |
| 5.価格（消費税抜き希望小売価格） | ①135円 ②160円 |

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビバレッジお客様相談室（フリーダイヤル）0120-595955

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>

- 添付資料：「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニューの概要・
2023年の「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」について

1. 「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニューの概要

●「久永屋（ひさながや）」

住所：熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陽 3440-4

最寄駅：南阿蘇鉄道長陽駅（長陽駅舎内）

営業時間：11：00～18：00

※土曜日・日曜日・祝日のみ営業

販売期間：発売中～「熊本県産いちごティー」がなくなり次第販売終了

メニュー：「午後の紅茶いちご氷」

／レギュラー：700円・男前仕様：900円 ※価格は税込み

ふわふわのかき氷に、「熊本県産いちごティー」を使用した爽やかな夏限定のオリジナルシロップをかけました。「午後の紅茶」が大好きな駅長オススメのかき氷です。



「午後の紅茶いちご氷」

●「ひみつ基地ゴン」

住所：熊本県阿蘇郡南阿蘇村一関 785-3

最寄駅：南阿蘇鉄道中松駅（中松駅舎内）

営業時間：11：00～16：00

※金曜日・土曜日・日曜日・祝日のみ営業

販売期間：2023年7月15日（土）～「熊本県産いちごティー」がなくなり次第販売終了

メニュー：「熊本県産いちごティー」を使用したオリジナルメニュー3品

①「午後の紅茶の琥珀糖（こはくとう）」／400円 ※価格は税込み

南阿蘇村のおひさまにあてて作ったシャリシャリとした結晶に、「熊本県産いちごティー」のみずみずしさが感じられる商品です。

②「午後の紅茶の氷炭酸」／500円 ※価格は税込み

南阿蘇村の中でもやわらかい湧き水とされる「湧沢津水源（わかさわつすいげん）」の湧き水で作った炭酸水に、キューブ状に凍らせた「熊本県産いちごティー」の氷を加えました。

③「午後の紅茶の氷ミルク」／500円 ※価格は税込み

脂肪分が4.5%の「阿蘇小国ジャージー牛乳4.5」に、キューブ状に凍らせた「熊本県産いちごティー」の氷を入れました。氷が溶けていくほど、紅茶感が増していきます。



「午後の紅茶の琥珀糖」



手前から「午後の紅茶の氷炭酸」
「午後の紅茶の氷ミルク」

2. 2023年の「キリン 午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」について

・本商品の280ml ペットボトルは売り上げ1本につき2.2円、500ml ペットボトルは3.9（サンキュー）円が熊本県各支援先に寄付される「午後の紅茶」ブランドの“国内復興応援型商品”です。

・渋みが少なく、スッキリ優しい飲み口が特長の熊本県産紅茶葉を6%使用し、上品な甘さの熊本県オリジナルいちごゆうべに（果汁0.1%）を組み合わせたフルーツティーです。2022年好評だった味わいをベースに、紅茶のおいしさをより感じられるようにブラッシュアップしました。

・パッケージは、本商品の象徴である「蝶結びのリボン」で感謝の気持ちやつながりを表現しながら、金色の帯を入れるなど、2022年以上に紅茶らしい上質感がお客様に伝わるデザインにしました。

・パッケージ裏面の蝶結びがハートのリボンになっている隠れデザインも数量限定で販売します。

